

芸術の濁川中 校内に渾身の作が並びました



濁川中だより

令和5年
12月22日
第9号

12月6日(水)～11日(月)に、美術、技術・家庭、国語の作品展示が行われました。保護者の方々からも参観していただきました。生徒たちの力作の一部を紹介します。

美術

1年 「なぜか気になる情景」を表現してみよう



美術室の水場

1-2

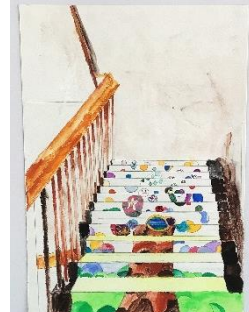
「いつもの風景」
たくさん使った
たくさん使われた
この感じがちょうどいい
新しくない
この色がとても好き



部活の場所

1-1

「3年間」
ここのベンチは3年間使
うんだな
3年間荷物置くんだな
3年間部員集まるんだな



階段と色

1-1

「階段と色」
階段に絵を描くと、
一步ずつ登るのが
楽しくなる。そし
て、奥にある光へと
進んでゆく

2年 「押し曲」を水墨画で表現してみよう



世界に一つだけの花

2-2

落ち込んでいる時に聞
くと、元気づけてくれ
たり、笑顔になったり
する。



若者

2-2

この曲を聞くとすごく
強くなれる気がするか
ら、強い自分を描いた。



聡明な瞳で世界を知る

2-1

この曲を聴くと心がワ
クワクして勇気がみな
ぎってきます。



俺はブランコをする

2-1

今日のつらかったこと
を忘れて気分が晴
れて楽しくなってし
まう。

2年 「もう一人の自分」を表現してみよう



自信に満ちあふれた自分

2-1

片方の目を花でうめて、自信
を表現しました。細かいと
ころまで作りこみました。



個性 2-1

カラフルな色で、色々な
個性を表現できた。色の
配置を工夫しました。



強い自分

2-1

神社の狛犬のような感じの強面
にして「強い」と感じさせられるよ
うにしました。

3年 空に吸われた私の心を表現してみよう

「不來方の お城の草に 寝ころびて 空に吸われし 十五の心」の歌のイメージをストーリーにして、それから絵を描きました。



中学生の悩み

3-1

草むらに座って考え事をしている姿を表しています。色々な悩みを、宇宙のような色で表現しました。



今と未来の自分

3-1

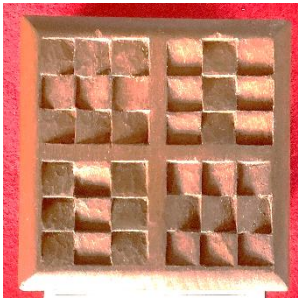
前と奥でイメージを変えるように色の使い方を工夫しました。色を重ねて塗り、モヤモヤした感じを表現しました。



真逆の世界 3-1

暗い世界は猫が月の夜空を歩いていることを表しました。明るい世界は、夕焼けの空をバックに海を描きました。

3年 幾何学模様を使ってデザインしよう



段々

3-2

触り心地がよくなるように彫りました。



和

3-1

和の感じを出したかったです。黒にすると、より和に近づけると思いました。

技術・家庭 3年 むいぐるみ製作



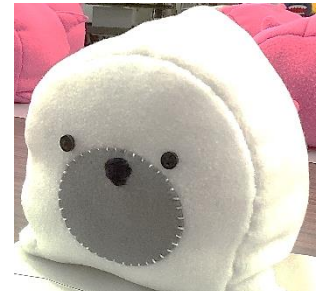
3-1



3-2



3-2



3-1

1年 棚製作



左から

1-2

1-1

1-2

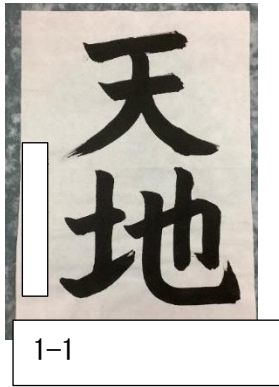
素敵なウエルカムボードです

2-2の と 1-2の が来校者のために作ってくれました。

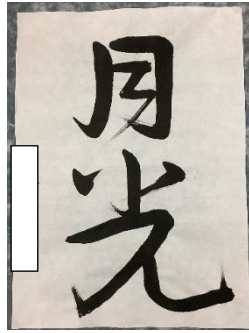
温泉に、鍋物といった冬の風物詩や富士山が並んでいて、来校されたお客様に温かいおもてなしの気持ちが伝わります。



国語 1年 習字

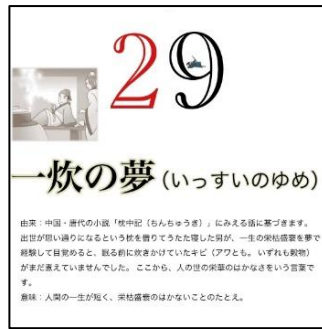


1-1

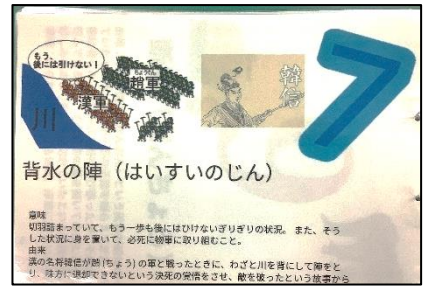


1-2

1年 故事成語でカレンダーを作ろう



1-1



1-1

美術部 新潟教育アート展入賞作品



3-1



2-2



1-1

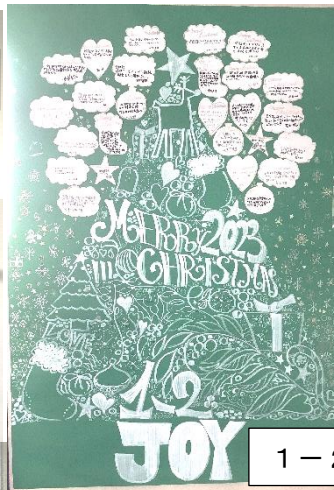


美術部

工夫を凝らしたツリーが並んでいます



2年生



1-2



図書委員会



1-1



いじめを絶対見逃さない！生徒会を中心に全校体制で取り組みました

- 1 1月22日(水)臨時生徒朝会が行われ、生徒会よりいじめについての問題提起が行われました。SNSトラブルに関わる動画を視聴し、濁川中の実態を探るため、アンケートを実施しました。
- 1 1月28日(火)～30日(金) 全校で SNS を題材にした道徳授業を行いました。内容は、SNS 上のグループで悪口を言いたくないのに言わなければいけない状況になったらどうするか。SNS のいじめで苦しむ子どもが生まれないために必要なことは何か。について考えました。
- 1 2月4日(月) 生徒朝会でアンケートの集計結果と考察の発表がありました。
生徒会事務局員、
です。
SNS を利用している人は107人で、全校生徒の6割以上です。SNS を多くの人が使っているため、トラブルに遭う可能性も大きいと感じました。SNS を利用する時、何も気をつけていない人が半分でした。何も気をつけることなく SNS を利用することは、大変危険だと思います。周りで困っている人がいるかという質問では0人でした。SNS 上でのいじめが、他の人にわかりづらく、注意することが難しくなっていると考えられます。SNS で誰かとトラブルになった人は6人いました。SNS トラブルは簡単に起こりやすく、いじめにもつながってしまう危険な一面があるということが判断できます。
- 1 2月4日(月) 学級ごとに「濁中 SNS ルール」を話し合っていました。

1 2月14日(月) いじめ見逃しゼロ集会

学級から出された案をもとに、生徒会が練り上げ、濁中 SNS ルールが完成しました。集会では、このルールから全校で話し合う活動を行いました。

話し合いのテーマ

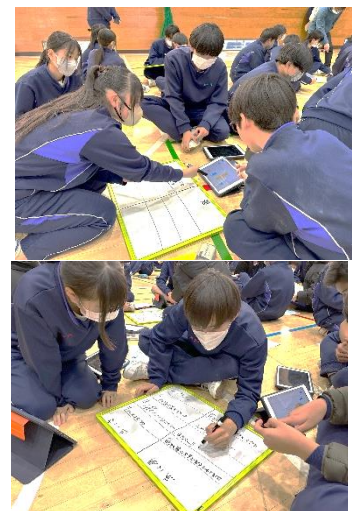
SNS 上に部活動で撮った写真が送られてきました。「タケシの顔おかしくね」「これ加工して大喜利大会しよー」というやり取りが行われました。あなたはどうか返信しますか。

濁中 SNS ルール 5つの柱

- ・ ネットに**個人情報**を出さない
- ・ ネット上の**不審な人物やサイト**に近づかない
- ・ 使用時間を**制限**し、**休憩**をとりながら利用する
- ・ **相手の気持ち**を考えて利用する
- ・ **発信前**にその後起こる影響を考える

生徒会副会長、
のお話です。

今年の「いじめ見逃しゼロ」のテーマは、SNS の利用の仕方でした。宣言にもある「相手の気持ちを考える」ことは、普段の生活でも実は難しいことです。さらに、SNS は、相手が見えなくて、音声を介さないコミュニケーションなので、お互いの気持ちを理解することが困難な場合が多くあるでしょう。1 対 1 のコミュニケーションだけではなく、複数の立場で考えなくてはいけないこともあるでしょう。いくら考えても、SNS は相手を傷つけてしまう可能性、自分自身が傷ついてしまう可能性が十分高いツールであることを忘れないでほしいです。このことを濁中生がよく理解し、責任をもって使いましょ。今回作成した「濁中 SNS ルール」が飾りで終わることなく、全員がこれをしっかり守り、濁中生がいじめで苦しむことのない、過ごしやすい学校をみんなでつくっていきましょう。



最後に、新潟北警察署スクールサポーター

よりご指導いただきました。日頃より濁川中に来校くださっています。今回のいじめ見逃しゼロ集会についても、活動当初より関わっていただいていた。



ネットトラブル、いじめは皆さんのこれからの人生に大きな影響を与えかねません。「グループ内だから大丈夫」「自分は大丈夫」と安易に考えていません。

現実そんなに甘くありません。被害者が民事裁判を起こした場合、損害賠償を負うことになりかねません。皆さんが「自分で自分の身を守る」ためには、SNS によるトラブルを「起こさない。巻き込まれない」よう、よく考えて便利な情報端末を使ってください。